


取り扱い手順抜粋


安全にご使用いただくため、本遠心機取扱説明音記載の「 安全にお取り扱いいただくために」を必ずお読みください。なお、本抜粋の()内は取扱説明書の掲載項目等を示しております。詳細は当該項目をご覧ください。

運転前準備


1. ロータおよびチューブ、ボトル等の選択、準備 (各種ロータの取扱説明書)

- 1.5mlマイクロチューブ から1500mlボトル、マイクロプレート等、試料に合わせて選択できます。

2. チューブ、ボトル等への試料注入


- 実容量の範囲内で 注入してください。( 各種ロータの取扱説明書)

3. チューブ、ボトル等のバランス確認、ロータへのセット

- ( 各種ロータの取扱説明書)

- スイングロータ、水平ロータは同一種類のバケットを必ず全数セットしてください。

4. 遠心機へのロータ装着

- ロータ底部にアダプタが装着されていることを確認します。( 2-2-2 運転操作手順)
- ロータカバー付きのロータはロータカバーを必ず取り付け、カバーハンドルをしっかりと締付けて使用してください。
- ロータのピンと回転軸のピンが重ならないように装着してください。

運転操作

1. 運転条件の設定 (2-2-1 運転条件の設定)

- ① 図1に示す表示部のSPEED、TIME、TEMP、ACCEL、DECELの条件の設定値を確認します。

SPEED、TIME、TEMPは、下段に設定値を表示しています(上段は運転状態を表示します)。ACCEL、DECELは、設定値が表示されています。設定値を表示している欄を、以降、設定値表示欄と記載します。

設定値を変更する場合は、②または③にお進みください。

変更する項目がない場合は、2. 運転開始にお進みください。

- ② SPEED、TIME、TEMPのいずれかを変更する場合は、SPEED欄、TIME欄、TEMP欄のいずれかの枠内を押し、入力ボタン部を表示させます。設定したい項目の枠内を押し、先頭の数値を青く表示させます。

入力ボタン部を押し、数値を入力します。

入力例: SPEED 22,000rpm →

2	2	0	0
---	---	---	---

TIME 2分30秒 →

2	:	3	0
---	---	---	---

TEMP 4℃ →

4

他に設定する項目がない場合は、入力ボタン部の **Enter** ボタンを押してください。**Enter** ボタンを押すと、入力ボタン部が消え、設定表示欄に設定値が表示されます。

- ③ ACCEL、DECELを変更する場合は、ACCEL/DECEL欄を押し、入力ボタン部を表示させます。設定したい項目の枠内を押し、数値を青く表示させます。入力ボタン部を押し、数値を入力します。

入力例: ACCEL 9 →

9

DECEL 7 →

7

他に設定する項目がない場合は、入力ボタン部の **Enter** ボタンを押してください。

Enter ボタンを押すと、入力ボタン部が消え、ACCEL/DECEL欄上に設定値が表示されます。

2. 運転開始

- STARTボタン  を押してください。

3. 分離終了

- 設定時間の経過を待つか、またはSTOPボタン  を押してください。

4. 試料の取り出し

5. 本体POWERスイッチの遮断

- 必ずドアを開けてからPOWERスイッチをOFFしてください。

日常のお手入れ



- ロータ室内に霜や水滴などが付着している場合は、布等で拭き取ってください。( 3-1 ロータ室)
- ロータは腐食防止のため、使用後はかならずロータ室から取り出してください。
- ロータ内に試料を漏らした場合はロータを水で良く洗い、乾燥させた後、シリコングリースを塗布してください。
- アラームが発生した場合は、原因を取り除き **CE** を押してアラームコードをクリアしてください。( 4-1 取扱上のアラーム)



図 1. 表示部(タッチパネル部)

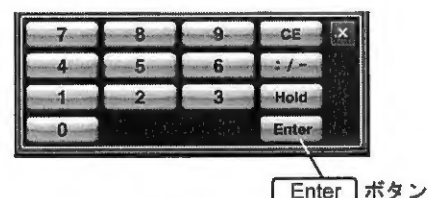


図 2. 入力ボタン部